



中村ロータリークラブ

例会記録 (2013～2014)

会 長/大 塚 和 助
幹 事/稲 田 玲 子
会報委員長/門 田 勝 利

創 立/昭和38年10月 2 日
例会日/水曜日 12:30～13:30
例会場/新 ロ イ ヤ ル ホ テ ル 四 万 十
事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F
TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553
●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2332

第2463回 平成25年11月20日 (晴れ)

本日のプログラム：ガバナー公式訪問 (四万十RC合同例会・中村プリンスホテル)

11月26日(火)のプログラム：幡多3RC合同例会「米山奨学生卓話」中村プリンスホテル

12月4日(水)のプログラム：会員スピーチ 選抜野球大会報告

第2670地区 関裕司ガバナー公式訪問 (四万十RC合同例会)



【会長挨拶】 遠近会長 (四万十RC)



皆さんこんにちは。本日は関ガバナーをお迎えして、中村RCとの合同例会です。国際ロータリーのテーマは「ロータリーを實踐し、みんなに豊かな人生を」であります。これを受けて、2670地区ガバナー方針は「地域で、世界で、ちょっといいことをしよう」となっております。四万十ロータリーでは、主に2つの活動をおこなっております。1つは、四万十川の清掃活動です。これを通じて自然保護、地域の方々とのふれあい、観光客の方に気持ち良く過ごして頂こうとしております。2つめは、子供の虐待防止活動です。駅前通りに看板を立てメンバー全員で虐待防止に取り組んでいます。最後に、少人数のクラブですが、体制を整え、財団、米山にも寄付の拡充をしていくつもりです。



【本日のプログラム】 国際ロータリー第2670地区 関 裕司ガバナー



今日は例会にお招き頂きまして、ありがとうございます。御紹介頂きました、第2670地区のガバナー関裕司でございます。

初めに、先月開催の地区大会では大勢の方のご参加を頂きましてお礼を申し上げます。

次に、RIの方針について話をさせていただきます。ロン・バートンRI会長は、EngageRotary、ChangeLivesというテーマを掲げました。和訳では「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」となっています。しかし、素直に訳せば「ロータリーに積極的に参加しよう、そして、自分も含めてみんなの人生を変えよう」となります。つまり、ロータリーの奉仕活動に積極的に参加して、自分も含めてみんなの人生を変えようという解釈すべきです。クラブの皆さんにもロータリアンとして、ロータリー活動を楽しみながら実効ある奉仕活動を実践して頂きたいと考えております。

ロータリーに関して世界的な行事としては2つあります。1つは、サンディエゴ国際協議会。これはガバナーエレクトの研修でありますから、皆さんには間接的に影響することになります。2つめは、毎年6月に行う世界大会です。この大会の最終日に次の年のRI会長の人事があります。来年はオーストラリアのシドニーですので皆さんも是非行って見て下さい。さらに、RI関連では、ロータリー史上最大プロジェクトであるポリオプラスもあります。これは、昨年には最大の難関と見られていたインドでのポリオ絶滅が確認され、最終段階に入っています。私は、ロータリーの基本は3つであると言っています。つまり、親睦、奉仕、寄付です。寄付については違和感がある方もいらっしゃるようですが、

何かをやるためには、ある程度の資金的負担も考えた上で活動をしましょうという意味で申し上げています。

ロータリーは五大奉仕、つまり、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕ということで、各クラブが様々な形で活動をしていただいております。また、特にロータリーの活動のベースはクラブ奉仕、親睦にあって、そこから発展していくと考えています。また、米山記念奨学は、日本で勉強している留学生に奨学金を支給する日本独自の奨学制度です。会員減により厳しい状況になっています。

ロータリー財団関連では、未来の夢計画が実行されます。これは、新地区補助金、グローバル補助金、パッケージグラントからなります。年間100ドルを超える財団への寄付が3年後には地区の活動資金として返ってくるという新補助金制度です。

会員増強・維持では、RIから要請されるまでもなく、クラブに活力をもたらし、活動の成果を高めるためには会員の増強は欠かせないものです。地区のなかには、ロータリアンにふさわしい人材がいるはずで。特に、若い世代、女性の入会を促進しましょう。ただ、徳島北クラブで100歳の会員の方と話す機会がありまして、それからは、高齢で元気な方、親子2代、3代でも、是非入会して奉仕活動をしましょうと言うようになりました。

最後に、私は奉仕活動を単純に他人のためになることと考えています。他人のためになる何かをすることは、他人を満足させるだけでなく、自分の満足につながることもあります。10年程前、ニュージーランドの戦没者慰霊碑で「超私の奉仕」つまり、命をささげるほどの奉仕という私の好きな言葉をみたことがあります。そこまで大げさに考える必要はないと思います。自分の能力を一寸超える程度の奉仕活動、「地域で、世界で、ちょっといいことしよう」というつもりで、皆さん頑張って下さい。

本日はありがとうございました。

【ニコニコ箱】

松本茂幹事（宿毛RC）：野球部の皆様、選抜野球大会 準優勝おめでとうございます。

【出席報告】 ・会員総数52名（免除会員2名）

・本日の出席/ 人 % 先週の訂正 M % → %